



前進座公演



文化庁

独立行政法人日本文化芸術振興会
劇場・音楽堂等機能強化推進事業

で
まえ
ひばい
出前芝居

おしあわせに
なっておくんないよー

ハイ

—古典落語「井戸の茶碗」より—

屑屋でござい

く
ず
や

ずい

台本 鈴木幹二
演出 鈴木幹二
装置 高木康夫
照明 遠藤正義
音楽 杵屋邦寿
制作 桃山麻季子

2018年 7月4日(水) 開演 15:00 (開場 14:30) 北見芸術文化ホール(中)
ご観劇料 一般 2,800円(当日 3,300円) 〔全自由席〕

主催 前進座・北見公演を観る会 お問い合わせ ☎ 0157-23-6956(月～金 10:00-16:00 新日本婦人の会・北見支部)

後援 北見市教育委員会 NPO法人北見文化連盟 北海道新聞北見支社 経済の伝書鳩

プレイガイド 北見芸術文化ホール (☎ 0157-31-8989)



(佐太夫)



(しづ)



(大家さん)

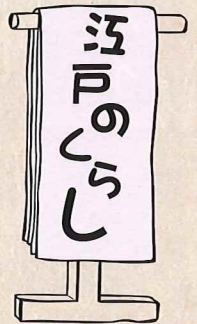
(屑屋さん)

(千代)

(二)

(一)

お芝居の前に
(解説) ↓



(35分)

江戸の街にはどうしてゴミが落ちていなかったのでしょうか？江戸の人たちはどんなくらしをしていたのでしょうか？
実演で誘う江戸のくらしです。

くずくいの
屑屋でござい
出前芝居

「古典落語」「井戸の茶碗」より

(65分)

困っている人がいると
放つとけない
そんな人たちのお話です

●江戸の街に、正直者清兵衛さんと呼ばれる屑屋さんがおりました。

ある日のこと、いつものように「屑のおはらい」と、裏長屋を廻っておりますと...

●明日の米にも事欠く、主人を亡くし今は病に伏して一人娘と暮らす侍の奥方と、細川屋敷のまだ独り者の若侍との間に降って湧いた五十両。ついには三百両を巡っての、

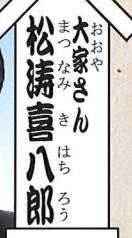
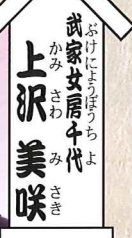
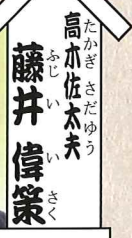
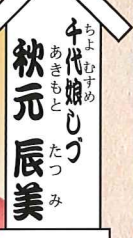
清貧なゆすり合い・意地の張り合いに...

ふたりの間を右往左往する屑屋さんと、それに大家さんまでが巻き込まれて...

●終いには、その屑屋さんの奮闘努力が、皆の幸せを呼び寄せるという、落語ならではの、心温まるお話です。



(札幌出身)



桂歌丸師匠『前進座公演によせて』(2005 初演のパフレットより抜粋)

『井戸の茶碗』は登場人物の皆が、「無欲」「人が良い」「義理人情に厚い」など後味の良い噺です。今の時代に一番伝えたい、また教訓となるのでは、という思いで私も演じております。前進座さんがお芝居にして下さると伺い、大変うれしく思います。

チケット取扱い

【北見自治区】(株)コンサルトジャパン・(株)三香園・(有)ハウスフレンドしみず建設
(0157-68-1366) (23-4280) (61-1260)

オシャレの店「リンク洋品店」・五右衛門商店・焼肉ごっちゃん・みそラーメンよし乃
(24-2104) (33-1482) (26-0226) (25-0713)

スナック「凜蘭(リラン)」・スナック「りつこ」・佐々木泰 行政書士事務所・北見文化連盟
(31-4620) (22-2305) (090-3777-6200) (22-0099)

北見民主商工会・新日本婦人の会北見支部・木村 正寿・永田 美由紀・村口 照美
(23-8597) (23-6956) (61-5489) (22-6063) (24-4192)

【留辺蘂自治区】行政書士 大島繁事務所・石井理容院 【端野自治区】たんの動物病院・小林 直美
(090-5073-4658) (42-3063) (56-3400)